

次号の編集・発行および原稿募集について

初年次教育学会誌編集委員会

次号(第15巻第1号)は、2023年3月中の発行を予定し、下記により編集・発行の作業を進めます。つきましては、これまでの研究活動の成果、実践事例の報告、あるいは自著の紹介をおまとめのうえ、奮って多数ご投稿くださるようお願いいたします。なお、本誌へ論文等を投稿・掲載することに関して、次のように規定されておりますので、投稿資格等をよくご確認いただければと思います。

「本誌に論文を掲載することができる者は、編集委員会が特に依頼する場合を除き、共同執筆の場合を含め、会費を納入している個人会員又は機関会員に限る」

「投稿できる論文は、各巻において研究論文もしくは事例研究論文いずれか1編に限る」

「機関会員が論文を発表する場合は、その機関に所属する執筆者の個人名で行うとともに、1ページ目の欄外に機関会員であることを明記する」

また参考までに、第7巻第1号には「初年次教育学会誌への投稿論文執筆について」が掲載されています。

記

- 1 次号の原稿投稿期限は以下の通りです。
原稿投稿期限：2022年5月31日、発行(予定)：2023年3月
- 2 原稿は学会ウェブサイトの電子投稿システム(<https://iap-jp.org/jafye/post/Login>)を通じて投稿してください。必要に応じて印刷原稿の提出を求めることがあります。なお、投稿後の校正は初校のみとなりますのでご注意ください。
- 3 投稿された原稿の掲載の可否は編集委員会にて決定します。
- 4 次号に記載する記事区分は以下の通りです。事情により変更することがあります。
 - ・巻頭言(依頼)
 - ・第15回大会関係論文(依頼)
 - ・「研究論文」(投稿、刷上8頁以内)：会員が初年次教育に関する研究活動・学会活動を主題とする研究成果を寄稿するものである。
 - ・「事例研究論文」(投稿、刷上8頁以内)：会員が、本学会の趣旨をふまえ、初年次教育の研究に資する実践事例の報告、及び問題提起を寄稿するものである。
 - ・「自著紹介」(投稿もしくは依頼、刷上1頁)：会員自身が執筆した、初年次教育に関する著書を紹介するものである。
- 5 原稿の執筆、投稿、その他詳細については、初年次教育学会のホームページに記載している「初年次教育学会誌執筆要領」、「執筆テンプレート」をご参照ください。指定した書式通りでない原稿は受け付けることができませんのでご注意ください。

以上